

# 全日本スキーオリエンテーリング選手権大会（リレー競技）実施基準

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

1. 目的
  - 1.1 日本スキーオリエンテーリング選手権者（リレー競技）を決める。
  - 1.2 リレースキーオリエンテーリング技術の向上をはかるとともに、わが国のスキーオリエンテーリングの普及、発展に資する。
2. 適用規則
  - 2.1 「日本スキーオリエンテーリング大会競技規則」（以下「競技規則」という）、および「日本スキーオリエンテーリング地図図式規程」（以下「JSSkiOM」という）を適用する。
  - 2.2 この実施基準は、「公認大会開催に関する規則」、および「日本オリエンテーリング競技規則および関連規則類の運用に関するガイドライン」に準じ、全日本スキーオリエンテーリング選手権大会（以下「全日本リレー大会」という）に必要な事項をまとめたものである。
  - 2.3 日本選手権クラスを設ける大会を全日本リレー大会、また日本選手権クラスにおける優勝チームをスキーオリエンテーリング日本選手権者（以下「日本選手権者」という）とする。
  - 2.4 この実施基準でいう日本選手権者とは当該チームを派遣した正会員をいう。
3. 主催者
  - 3.1 全日本リレー大会の主催者は、公益社団法人日本オリエンテーリング協会（以下「JOA」という）とする。
  - 3.2 JOAは、競技会の運営主管をJOAに加盟する都道府県を代表する組織（以下「正会員」という）、または正会員に所属するクラブ等の団体、およびその他JOAが開催を認めた団体に委ねることができる。
  - 3.3 JOAは、公認申請のあった大会を全日本リレー大会として指定することができる。この場合、日本選手権クラスはJOAとの共催とする。
4. 開催
  - 4.1 全日本リレー大会は競技形態毎に、原則として年度1回の開催とする。
  - 4.2 全日本リレー大会は日本選手権クラス以外に一般クラスを設ける。
  - 4.3 全日本リレー大会は同じトレインでの開催が続かないことが望ましい。
  - 4.4 開催日、開催場所については、遅くとも前年度末までに決定、公示する。
  - 4.5 トレインは、過去1年間、大会を開催していないことが望ましい。
5. 競技形態
  - 5.1 スプリントリレー競技（2名のチームメンバーが交代で3回の継走）とする。なお、1チーム3人の継走によるリレー競技を実施することもできる。
  - 5.2 ポイントオリエンテーリングとする。

6. クラス
  - 6.1 日本選手権クラスは日本選手権者を決めるMEおよびWEとする。またスプリントリレー競技は男女ミックスクラスを日本選手権者クラスとすることもできる。
  - 6.2 女性が男性のクラスに参加することは認める。
7. 参加資格
  - 7.1 日本選手権クラスの参加チームは正会員が派遣したチームとする。
  - 7.2 正会員は同一の日本選手権クラスにおいて複数のチームを派遣することができる。
  - 7.3 参加選手（競技者）は、JOAの競技者登録を済ませてあること。
  - 7.4 異なる正会員に登録した競技者で構成したチームが、日本選手権クラスに参加することを認める。
  - 7.5 補欠選手は、各チーム2名以内とし事前に登録することができる。
8. 参加費
  - 8.1 日本選手権クラスの参加費は以下のとおりとする。
    - － 競技種目に関係なく、日本選手権クラスの参加1チームにつき、主催者または主管者が大会ごとに定めた参加費に選手権料（3,000円）を加えた額
9. 地図
  - 9.1 a JSSkiOMを適用する。ただし、JSSkiOMが制定されるまでの間は「International Specification for Ski Orienteering Maps」を準用する。
10. 大会イベントアドバイザー
  - 10.1 大会イベントアドバイザーはJOAが任命する。JOAのイベントアドバイザー資格者が望ましい。
11. 附則
  - 11.1 3.2項および3.3項にもとづいて他に運営主管を委ねる場合、業務委託内容と費用分担については事前に協議して決定することとする。
  - 11.2 3.3項にもとづく場合、大会主催者は公認料とは別に日本選手権クラスの選手権料をJOAに納入する。
  - 11.3 日本選手権クラスの表彰はJOAが行う。
  - 11.4 この実施基準は2020年度より適用する。

平成 24 年 03 月 20 日制定  
2020年 05 月 24 日改正